

平成27(2015)年6月

ふれあいネットワーク
社会福祉法人 京都市山科区社会福祉協議会

発行者 佐治俊彦
編集者 吉川 彰

京都市山科区西野大手先町2-1
TEL593-1294
FAX594-0294

E-mail : fukusi08@mediawars.ne.jp
http://www.mediawars.ne.jp/~fukusi08/

BeVo

ビーボ

ふくしのまちづくり

山科区社会福祉協議会
—平成27年度—
事業計画
特集号



●イラストの葡萄の房は、あつまって、ふれあって、豊かな実りをつける社協活動、の意味を込めています

山科区社会福祉協議会では、『第3期山科区地域福祉活動計画』において、「私たちは、あらゆる生活課題と孤立防止に向けた安心・安全の福祉のまちづくり活動をすすめます。」という基本目標を掲げ、地域福祉活動の計画的な推進を図っています。

特に、学区を基盤として、地域福祉に携わる地域住民や関係機関、学校、ボランティアグループ、NPO、行政など地域福祉の新たな担い手として期待されるすべての関係者が、より密接に連携・協働しあうネットワークを構築し、損得関係ではない住民主体の福祉のまちづくりを推進することが求められています。

以上を踏まえ、次の4点を重点として地域福祉活動を推進します。

1 学区域を中心とした地域福祉活動の推進

- ・学区社協の重点目標に基づく地域福祉活動推進のための支援を行います。中でも、学区における「地域福祉推進モデル事業」の実施学区に対する系統的な支援に取り組みます。
- ・地域の絆づくり事業（見守り活動、居場所づくり、相談事業）の充実と活動拠点の拡充を支援します。

2 山科の地域におけるボランティア活動の活性化

- ・区域で活動するボランティアグループ・NPO・市民活動団体の情報収集・流通の促進とボランティア活動の支援・活性化を図ります。
- ・大規模自然災害の発生を想定した「区災害ボランティアセンター設置・運営訓練」の実施と、災害時における学区との連携体制の強化を図ります。

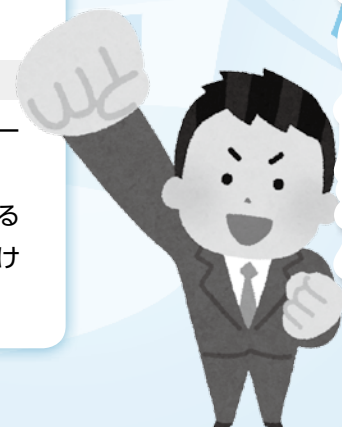
3 相談活動を通じたセーフティネットの取組強化

- ・支援の必要な当事者の生活安定のための生活福祉資金貸付事業や日常生活自立支援事業を軸とする生活支援によるセーフティネットの充実を図ります。

4 ネットワーキングを通じた生活支援活動の充実

- ・生活のしづらさを抱えた世帯や個人に対し、社協ネットワークを活かしたアウトリーチを展開し、必要な関係機関と連携した相談・支援の充実を図ります。
- ・介護保険制度の改正を踏まえ、京都市社会福祉協議会とも連携して高齢者に対する多様な生活支援サービスの実態調査に努めるとともに、新しい助け合い活動に向けた取組や元気な高齢者等を対象とした担い手養成の取組に着手します。

目指します！
連携・協働して、生活問題の解決。
社会的孤立の防止を



山科区社会福祉協議会 平成27年度事業予算



学区社会福祉協議会支援事業

- 学区重点目標の推進**
各学区で設定した地域福祉推進のための重点目標への取組を支援します。
- 学区社協活動総合推進事業への助成**
学びあう活動、ふれあう活動、支えあう活動



セーフティネット事業

- 日常生活自立支援事業（地域福祉権利擁護事業）**
- 生活福祉資金貸付事業**

ネットワーク支援事業

- 福祉に関する総合相談事業の実施**
- 生活支援サービスの実態把握と新しい助け合い活動や担い手養成の取組**

セーフティネット事業・
ネットワーク支援事業

区社協会務運営事業
賛助会費 (700,000円)

企画広報事業
賛助会費 (4,426,448円)

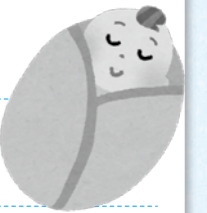
区社協会務運営事業

- 区社協会務運営**
諸会議の開催、賛助会員の募集 等



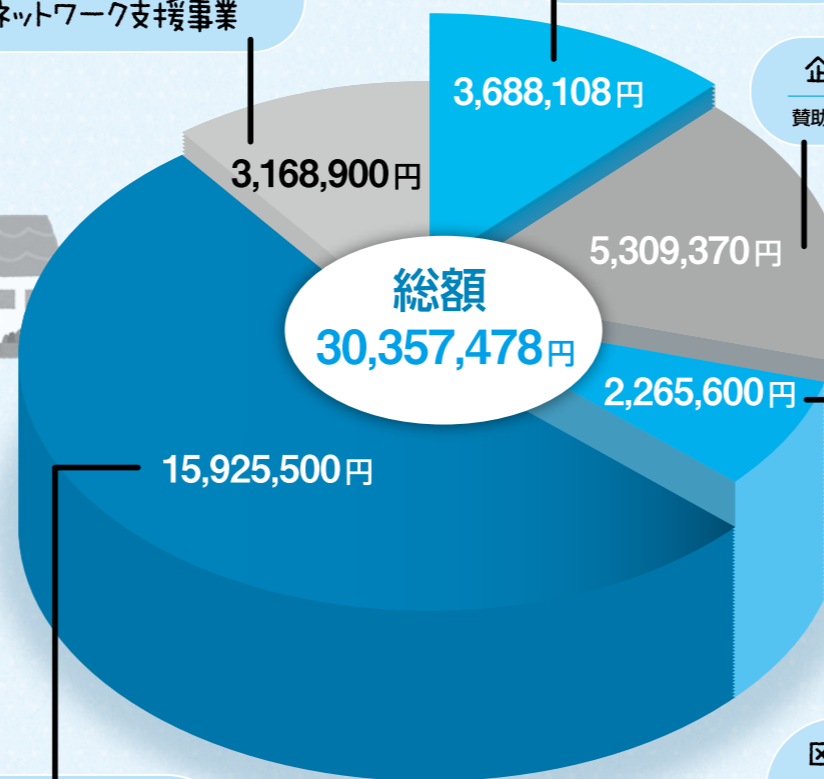
企画広報事業

- 地域福祉活動の推進**
第3期山科区地域福祉活動計画の推進・進行管理
誰もが気軽に集える「フリースペース」の拡充
- 啓発事業**
山科社会福祉大会
- 高齢者福祉事業**
山科・介護者の会「はげましの会」の活動支援 等
- 障がい者福祉事業**
こころの健康サポーター講座の開催 等
- 子育て支援事業**
障がい児の長期休み支援事業（あそびの広場）の開催 等
- 福祉関係団体・施設への助成**
- 研修事業**
地域福祉活動実践交流会の開催 等



学区社会福祉協議会
支援事業
賛助会費 (9,120,000円)

区ボランティア
センター事業
賛助会費 (117,552円)



総額
30,357,478円

収入内訳	金額
会費収入（賛助会費・一般会費）	14,364,000円
補助金・受託金収入	7,533,000円
共同募金配分金収入	6,756,486円
その他収入	1,703,992円

区ボランティアセンター事業

- ボランティア講座の開催**
基礎講座、要約筆記、手話、知的ハンディ 等
- 災害対策事業**
山科区災害ボランティアセンターの設置運営 等



平成
26年度

賛助会員のご加入
ありがとうございました！

平成26年度実績 **13,440,250円**

みなさんの賛助会費が
山科区の地域福祉
活動を支えています

あつまって ふれあって 豊かな実り



山科区社会福祉協議会の地域福祉活動にご支援をいただき、深く感謝申し上げます。また、福祉活動を支える賛助会員の加入にもご理解とご協力をいただき、心よりお礼申し上げます。

平成26年度は、次のような地域福祉活動の増進のために有効に活用させていただきました。（財源は、平成25年度賛助会費）

会務運営事業

1,239,103円

- 諸会議の開催
- 賛助会員募集活動
- 山科総合福祉会館の管理運営
- 法人運営事務費



学区社協支援事業

10,142,800円

- 学びあう活動（実態調査・理解促進）
- ふれあう活動（仲間づくり活動・地域との交流活動）
- ささえあう活動（ふれあい配食サービス・学区ボランティアセンター・訪問ネットワーク活動）

企画広報事業

1,594,317円

- 山科社会福祉大会の開催
- 調査研究事業
- 福祉情報流通事業
 - 機関誌「Be-Vo」（ビーボ）の発行
 - ホームページの充実
- 研修事業
 - 学区社協活動交流会の開催
 - 役員研修会の開催
 - 地域福祉講座の開催
- 高齢者福祉事業
 - 山科・介護者の会「はげましの会」への支援
- 障がい者福祉事業
 - こころの健康サポーター講座の開催
- 子育て支援事業
 - 親子交流事業（みんなであそぼ' 親子ふれあいDAY）の開催
 - やましな子育て応援団への支援（プールで、あ・そ・ぼ！等の開催）
 - 障がい児の長期休み支援事業（あそびの広場）の開催

ボランティアセンター事業

1,230,000円

- ボランティアグループ連絡会への支援
- 中高生の福祉体験事業（ユースアクション）の実施
- ボランティア入門講座の開催（基礎講座、要約筆記、手話、知的ハンディをかかえる人へのボランティア等）
- 災害ボランティアセンター設置・運営訓練の実施
- 学区ボランティア活動関係者研修会の開催

